

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書
【提出先】 関東財務局長
【提出日】 2025年12月24日
【会社名】 リビン・テクノロジーズ株式会社
【英訳名】 Living Technologies Inc.
【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 川合 大無
【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋堀留町一丁目 8番12号
【電話番号】 (03) 5847-8558 (代表)
【事務連絡者氏名】 取締役 管理部 部長 小林 翔太郎
【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋堀留町一丁目 8番12号
【電話番号】 (03) 5847-8558 (代表)
【事務連絡者氏名】 取締役 管理部 部長 小林 翔太郎
【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2番 1号)
株式会社名古屋証券取引所
(愛知県名古屋市中区栄三丁目 8番20号)

1 【提出理由】

当社は、2025年12月22日開催の当社取締役会において、株式会社シンエイの株式を取得し、同社及び同社の子会社を連結子会社とすることを決議いたしました。

これに伴い、当社にとって特定子会社の異動を伴う子会社取得に該当することから、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

(1) 取得対象会社の概要

(株式会社シンエイ(子会社))

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社シンエイ
本店の所在地	大阪府大阪市中央区谷町2-4-3 アイエスピル9F
代表者の氏名	代表取締役社長 木原 朗広
事業内容	水回りメンテナンス、リフォーム/リノベーション事業、不動産事業、総合建設事業、Web関連/デザイン/通販・輸出事業
資本金の額	100,000千円(個別)(2025年2月28日現在)
純資産の額	340,576千円(個別)(2025年2月28日現在)
総資産の額	615,804千円(個別)(2025年2月28日現在)

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

事業年度	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期
売上高	1,535,434千円	1,572,880千円	1,553,674千円
営業利益	3,784千円	47,868千円	1,737千円
経常利益	15,564千円	48,317千円	1,196千円
当期純利益	20,930千円	48,112千円	991千円

(注)当該会社は、子会社1社を保有しておりますが、連結財務諸表を作成していないため、個別決算値を記載しております。

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

(株式会社LIGコーポレーション(孫会社))

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社LIGコーポレーション
本店の所在地	大阪府大阪市中央区谷町2-4-3 アイエスピル9F
代表者の氏名	代表取締役社長 木原 朗広
事業内容	不動産事業、総合建設事業
資本金の額	50,000千円(個別)(2025年6月30日現在)
純資産の額	107,278千円(個別)(2025年6月30日現在)
総資産の額	238,856千円(個別)(2025年6月30日現在)

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

事業年度	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期
売上高	81,180千円	270,251千円	163,343千円
営業利益	626千円	1,080千円	10,169千円
経常利益	3,615千円	2,297千円	9,442千円
当期純利益	3,365千円	2,051千円	7,545千円

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、「住宅リユース領域」をスタート地点として、住生活領域全般へDX提供範囲を拡大させる成長戦略を推進してまいりました。現在は、独創的な企画、高度なテクノロジー、先進のデジタルマーケティングを融合して開発したWEBサービスを、住生活領域に特化して展開しています。

今後の事業方針としては、当社が得意とするデジタル領域に加えて、リアルソリューション領域に進出し、「住生活の困ったをゼロにする」をテーマに住生活のあらゆる困りごとの解決を目指しており、水回りメンテナンスを中心としたリアルソリューション領域に強みを持つシンエイ社の株式取得により、さらなる企業価値の向上を図ることを目的としております。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

株式会社シンエイの普通株式	530,000千円
アドバイザリー費用等(概算額)	39,100千円
合計(概算額)	569,100千円

なお、取得の対価に関しては、被取得会社の一定の条件の充足を確認したのちに支払う契約となっております。

以上